



障害社 研修通信

★従業員の皆様へ★

いつも研修を受講してくださりありがとうございます。今年度の研修は6月末までに受講をお願いいたしますので、お早めの受講をお願いします。

ヘルパー・スタッフの日々の介助に役立つ「外出介助、着衣着脱介助」はもちろん、障害福祉に携わる上で必要な「社会福祉の制度、動向、虐待防止等の知識」や「災害時の障がい当事者の状況や課題を学べる研修」もごさいます。自宅で受けられるオンライン研修、自宅研修、課題図書なども用意しています。各研修の詳細内容は研修案内をご覧ください。

★5月の研修案内★

外部研修：社会福祉セミナーin 埼玉 障害者福祉とソーシャルワーク。一障害福祉サービスの今後のあり方を考える— 【Zoom 参加推奨】

主催：日本社会事業大学 同窓会様

日時：2023年5月27日（土）13：30～16：00

会場：埼玉会館 4階 4B 会議室 さいたま市浦和区高砂 3-1-4 及びオンライン（Zoom）

定員：会場参加 30名、Zoom 参加 50名

参加費：無料 締め切り：5月1日まで

申し込み：必ず研修係へお申込みいただいた後に、次の URL にアクセスし、申し込みフォームからお申し込みください。 <https://fs220.xbit.jp/b646/form2/>

※Zoom 参加推奨です。受講中の2時間30分の時給をお支払いします。

※先着順となりますのでお早めにお申込みください。

※オンラインの方へは、主催の日本社会事業大学同窓様より開催1週間前を目途に、（Zoom ミーティンググループ の）ID とパスコードが受付登録時のメールアドレスに送付されます。

内容：テーマは「障害者福祉とソーシャルワーク。一障害福祉サービスの今後のあり方を考える—」です。佐藤久夫名誉教授が「障害者権利条約・総括所見が問いかける障害者福祉の改革」と題してご講演されます。専門職大学院からは曾根直樹准教授が「障害者福祉の未来とソーシャルワーク（ソーシャルワーカーとして大切にしたいこと）」というテーマでお話されます。卒業生の久木元俊さんは「福祉の仕事・魅力について」という内容の実践報告をされます。岩崎俊雄同窓会会長がご挨拶され、有村大士准教授による日本社会事業大学ガイダンスもあります。

詳しくは下記チラシをご覧ください。

<https://jcsw-alumni.com/wp-content/uploads/2022/10/00a339b09c9995e84402d4278de22c30.pdf>

内部研修：外出介助

日時：2023年5月28日（日）13:00～15:00

会場：町田市内

人数：10名

研修目的：事故に繋がりが易い場面を乗車と介助の両方を体験して学びます。車椅子を利用して外出を楽しむ視野を広げることができるようにする。安全、且つスムーズに移動ができるように段差や溝といった障害を回避、又は越えられる介助方法を学びます。

外部研修：映画「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」

日時：2023年5月中

会場：ご自宅

対象：ご自宅にDVDを視聴する環境がある方

※ご自宅にDVDを視聴する環境がない方がいた場合は、当社会議室での上映会を検討いたします。

製作：東北関東大震災障害者救援本部 様

内容：上映時間 74 分のドキュメンタリー映画で、受講時間は 90 分となります。

研修通信やサ責への依頼文でオンラインでの研修とお伝えしておりましたが、オンラインでは受講者にアカウント登録が必要なこと、クレジットカードでの立て替えが必要なことなど、受講者への負担が大きいため研修係で再協議した結果、当映画のDVDを購入し受講者の方へお貸しして受講していただく方法に変更となりました。急な変更で大変申し訳ありませんが、ご了承いただくと幸いです。

『障害があるということは、災害時には普段以上のハンディとなる。2011年3月11日の東日本大震災、未曾有の大災害の中、障害を持つ人々に何が起きたのか？

福島県を中心に、被災した障害者とそこに関わる人々の証言をまとめた。障害ゆえに、地震や津波から身を守れず、また必要な情報も得られない…。「ここではとても生活できない」「周囲に迷惑をかけるから」と、多くの障害者が避難をあきらめざるを得なかった。そうしたなかで避難所に入った障害者を待ち構えていたのは…。更には仮設住宅へ入居しても、そこでも大変な不自由が待っていた。原発事故により市民の姿が消えた避難区域には、取り残された障害者が不安な日々を送っていた。大震災に翻弄される障害者と、その実態調査・支援に奔走する人々の、困難の日々。住み慣れた土地を追われ、避難先で新たな生活を模索する時、涙とともに故郷への思いがあらわれる。被災地の障害者を取り巻くさまざまな課題や問題点が浮かび上がる。』 作品 URL：<http://www.j-il.jp/movie/>より抜粋

外部研修：虐待防止研修動画講座(Web)

日時：2023年3月～5月中

講師：一般社団法人日本福祉事業者協会 様

会場：社外 Web

内容：令和3年度は「努力義務」とされていた「虐待防止対応」が令和4年4月からは義務化されました。虐待防止対応は、障がい者の尊厳と権利を守り、障がい者が自立及び社会参加を行うためにとても重要なことです。しかし、法律施行後も障がい者虐待の事案は発生しており、「虐待をしてはいけません」と伝えるだけでは防げません。虐待の発生には様々な要因が絡み合っています。虐待を起ささないため、起こさ

ないために何が必要なのかを学んでいただける内容になっております。

受講時間は1)又は2)のいずれかを選択できます。

1) 虐待防止委員会、権利擁護、障害者虐待防止法の概要、身体拘束、ICF、氷山モデル(90分)

2) 1)の研修に「グループホーム、知的 発達、精神、高齢」を含んだもの(150分)

※受講する際は研修係にお知らせください。詳細をお伝えします。

★6月の研修案内★

内部研修「障害者福祉の動向」

日時：2023年6月28日(水)10:30~12:00

定員：弊社スタッフ20名

講師：東京家政大学人文学教育福祉学科教授 博士(社会福祉学) 障害学 社会福祉士

田中 恵美子様

会場：当社会議室及びオンライン(Zoom)併用

内容：詳細が分かり次第お知らせいたします。

内部研修：応用介助

日時：2023年6月29日(木)14:00~16:00

定員：5名

講師：西脇祐美子さん(当社サ責カリキュラム講師)

会場：株式会社障害社会議室 102 使用

内容：「オムツ交換・着衣着脱」について普段困っている事や分からない事など、実践方式で行う研修となっております。実際に当事者の方をモデルに一つ一つ解説しながら行うので、現場ですぐに役に立ち、スキルアップにも繋がります。

※他事業所様と共催を検討しております。

★通年の研修案内★

外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習、もしくは普通救命講習(自動体外式除細動器業務従事者)の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。

※受講費用、テキスト費用が発生する場合、現地払いの場合と振り込みの場合で請求方法が変わります。

現地払いの場合は受講後領収証を郵送していただきます。一方、振り込みの場合は請求証、又は参加申込書など支払いの根拠になるものを郵送していただきます。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

自宅研修

自宅研修を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください

※自宅研修につきましては 30 分の時給が支払われます。

※1～3の（公社）全国脊髄損傷者連合会様から発行されている Together は脊髄損傷患者や障がい者の社会参加に必要な情報を、当事者目線で種類毎に判りやすく簡潔にまとめられています。

※4は内閣府から発行されているリーフレットで、障害者差別解消法の概要やポイントがまとめられています。

- ・ 1 : Together6（エンパワメント）
- ・ 2 : Together3（褥瘡）
- ・ 3 : Together9（福祉制度の利用）
- ・ 4 : 障害者差別解消法「合理的配慮」を知っていますか？」

課題図書

課題図書を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては 2 時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申し込みが可能です。

- ・ 事故ル! 18 歳からの車いすライフ
- ・ 弟の夫
- ・ 車椅子の横に立つ人 : 障害から見つめる「生きにくさ」
- ・ 対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・ 介護業務で働く人のための 腰痛予防のポイントとエクササイズ
- ・ ALS マニュアル決定版! 〈Part2〉

サ責向け推奨図書

- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・ 賢者の書
- ・ マンガでやさしくわかる組織開発

★対面研修時のお願い★

コロナ感染予防対策を徹底して行います。

- ・ 研修当日の入室時に検温をいたします。
- ・ 検温時に 37 度以上ある方は受講することができません。
- ・ 普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- ・ その他、詳しくは HP の「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

https://shogaisha.co.jp/staff_application/

★研修受講について★

・今年度から研修受講期限が一ヶ月早い6月末までとさせていただきます。研修スケジュールをご確認の上、計画的に受講されますようお願い申し上げます。

・研修レポートは下記フォームから電子入力をお願いすることとなりました。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewrTv_HyZKt8zqBFXrFKtbGrSeaBGceZt55q5kFI6Gy7gSHw/viewform

※紙媒体のレポート用紙をご希望の方は研修係までご連絡ください（問い合わせ先は最下部に記載）

- ・ヘルパー・スタッフの研修受講は介助勤務時間外に受講をお願いしています
- ・1年間（9月～翌年8月）に受講できる回数は、「全体研修」、「自宅研修」、「読書研修」すべてを合わせ4回までとさせていただきます。
- ・ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申し込む前に内容が分かる資料または、URLを添えて研修係にご連絡ください。
- ・Web研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※
 1. ヘルパー・スタッフの方は、介助勤務時間外に受講してください。
 2. 月の休日が4日以上になるように日時を設定してください。
 3. 受講は9時～22時の時間内でお願いいたします。

★5月以降の研修スケジュール★

全体研修

外出介助	2023年5月28日（日）13:00～15:00
障害者福祉の動向	2023年6月28日（水）10:30～12:00
応用介助	2023年6月29日（木）14:00～16:00

外部研修（受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください）

救命演習	日程は各自でご覧ください。
虐待防止研修動画講座(Web)	2023年3月、4月、5月中
社会福祉セミナーin 埼玉 障害者福祉とソーシャルワーク。一障害福祉サービスの今後のあり方を考えるー	2023年5月27日（土）13:30～16:00
映画「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」	2023年5月中

★研修申し込み・お問い合わせ★

お申込みの際は下記メールアドレスかお電話にてお申し込みください。

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。

また、研修に関してお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願いいたします。

どうぞ宜しくお願いいたします。

人事部人財育成課研修係（吉沢、江良、瀧澤ロウ、古林）

mail: jinzaiikusei@shogaisha.co.jp